

看護連盟 とやま

第43号

令和5年3月31日発行
〈発行責任者〉大井 きよみ



東海北陸ブロック看護管理者等政策セミナー開催 in 富山



*P.6に関連記事あり

目次

ごあいさつ	2
令和4年度秋の叙勲受章	2
国政報告	3
令和5年度富山県予算に対する要望事項	3
自民党青年局との意見交換	4~5
東海北陸ブロック看護管理者等政策セミナー開催	6
看護管理者ワークショップ開催	7

ポリナビワークショップ（若手会員研修）開催	7
橘慶一郎議員とのミニ対話集会開催	8
会員募集中	8
令和5年度行事予定	8
新事務員紹介	8
編集後記	8

〈発行所〉富山県看護連盟 〒930-0885 富山市鶴島字川原1907-1
TEL(076)431-7855 FAX(076)431-7820
<https://www.tomiren.com> E-mail:tomiren1@pk.ctt.ne.jp

QRコードから
「富山県看護連盟」の
ホームページに
アクセスできます。



ごあいさつ

富山県看護連盟 会長 大井 きよみ



2023年はうさぎ年、飛躍と向上の年です。

昨年は看護職の処遇改善に向けた医療職俸給表（三）の改正が行われました。看護の専門性と役割に応じた賃金体系のしくみを理解し、基本給アップにつなげましょう。

今年は人口減少が進む2040年を見越して看護の未来を語る年にしませんか。看護職の皆様は3年にわたるコロナ禍のなかで、自粛生活を続けながら感染対策を行い、命と向き合ってきました。現場の業務に追われ、未来の看護を語る機会が少なかったのではないのでしょうか。コロナ禍においても在宅医療の充実が求められ、看護職はありとあらゆる場でその役割を求められています。いま一度、看護職としてやりたいこと、やれることを考えてみませんか。新たな働き方も発想を変えて考えていきませんか。そして、その声を国政に届けましょう。

コロナを乗り越え飛躍の年にいたしましょう。

富山県看護協会 会長 稲村 睦子



日頃から連盟会長様はじめ会員の皆様には、富山県看護協会の事業運営にご支援ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

令和4年も新型コロナウイルスが猛威をふるい、皆さんは、自らの生活に我慢を強いられた3年になろうとしております。そのような中で、令和5年度に向けて、富山県看護協会は、医療職俸給表（三）の職位表の見直しにおける看護管理者への支援、訪問看護師育成のための公的病院における新採の訪問看護ステーションへの配置、新川地区の看護職確保対策推進事業、新興感染症感染防止対策のための出前講座の確立等に取り組む予定としております。

富山県看護協会は、1日でも早く、1つでも有効な支援や施策が、現場の看護職に届くよう、また県民の皆様が安心して生活ができるよう、これからも力を尽くして参ります。

今年もどうぞよろしくお願い致します

日本看護連盟 高原静子新会長 就任

日本看護連盟 会長 高原 静子



富山県看護連盟会員の皆様には、日本看護連盟の事業にご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束をみないまま2023年の幕が開けました。医療や介護、地域の様々な場所で新型コロナウイルス感染症と戦っている会員の皆様に心から感謝と敬意を表します。

感染が長期化している中、看護職の安全が確保され、安心して役割を発揮できるよう日本看護協会と連携し、コロナ禍における課題解決に向け国へ働きかけて参ります。

また、岸田政権下で看護職員の処遇改善が表明され、診療報酬による「看護職員処遇改善評価料」の新設、「国家公務員医療職俸給表（三）」が改正され、厚生労働省より全国の医療機関に通知が出たところです。

政治の力は、行政の迅速な対応を促します。「現場の声」を届ける私たち組織の声こそが、政治を動かす原動力となります。日本看護連盟と日本看護協会の連携はもとより、各都道府県におかれましても看護連盟と看護協会が連携し、それぞれの地域で政治力を遺憾なく発揮することが重要になって参ります。緊密に意思疎通を図り、看護政策の実現のため、ともに力を合わせ進んでまいりましょう。

自民党厚生労働部会長 衆議院議員 田 畑 裕 明



富山県看護連盟の皆様方におかれましては、日頃の業務を通して県民の健康と福祉の増進にご尽力いただいておりますことに深く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます。

現在、私は自民党厚生労働部会長として厚生労働政策において責任ある立場で仕事をしております。国会議員としてこれまで一貫して取り組んできた分野であり、コロナ対策や医療、介護、子育て支援など国民生活に深く関わる諸課題の解決に向けて多忙ながらも責任感と充実感あふれる日々を送っております。

5月から新型コロナは感染症法上5類に引き下げとなります。しかしながら医療機関、高齢者施設での感染症まん延防止対策を一切講じないわけにはいきません。現場の最前線で県民の命を守るべく奮闘しておられる富山県看護連盟の皆様をえ、何より県民の命と暮らしを守るため政府与党一体となって引き続きコロナ対策には力を注いで参ります。これからも変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富山県看護連盟様の今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

瑞宝単光章

令和4年度秋の叙勲 受章おめでとうございます
田中 佳子 様 元黒部市民病院 看護部長

国 政 報 告



参議院議員 石 田 昌 宏

富山県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

昨年、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表（三）の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。改正では、看護師長クラスや高度な知識経験を持つ看護師の給与ランクが上がることになります。また、昇格基準改正の意図を理解し、キャリアアップに伴う処遇改善を進めるよう、厚生労働省医政局長が通知を出しました。看護師の処遇改善は国の意思です。各病院でも、改正に追従するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。



参議院議員 友 納 理 緒

コロナ禍、命と向き合い、看護を提供して下さっている皆様に心より感謝申し上げます。

昨年の臨時国会では、厚生労働委員会で2回質問に立ち、感染症法改正の質疑においては、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であることを訴えました。

本年1月23日から第211回通常国会が始まっています。本国会には全世代型社会保障制度構築に向けた様々な法案が提出され、医療と介護の連携などについて議論がなされます。また、本年こども家庭庁が創設され、看護職にも大きな役割が期待されています。

現場の声をしっかりと国政に届ける役割を果たしてまいります。どうぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。



衆議院議員 あ べ 俊 子

「時代の変化に応じた看護の変革」

いつもご支援賜り、誠にありがとうございます。1月に通常国会が開会し、防衛費や子ども関連予算など、日本の針路に関わる議題について検討を進めています。

時代は大きく動いています。技術革新が、コロナ禍によるDX化を推し進めました。このような社会の変化を看護業務の効率化や看護の専門性の向上にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。社会が変化していく中「看護がよい方向へ向かうために自分は何をすべきか」を問いながら行動しています。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。



衆議院議員 たかがい恵美子

春陽の候、富山県看護連盟の皆様には平素変わらず、看護政策の推進及び看護技術の普及向上にご尽力を賜り深く感謝申し上げます。国会では令和5年度予算審議に続いて今後、人生100年時代の社会保障制度について議論が本格化します。またパンデミックを経た今、生命の尊厳を重視した公共政策への関心が世界各地で急速に高まっています。いのちに寄り添いその生命力を守り支えるプロとして、看護職にはより大きな期待が集まります。ひとり一人が自分らしく健やかな笑顔で暮らせる未来を創るため、これからも現場最優先で、皆様とともに行動して参ります。

来る統一地方選を前に、地域課題の解決に向けた意見交換が活発になっています。綿密な情報収集と冷静な見極めで、着実に成果を出せるよう力を合わせて参りましょう。富山県看護連盟の皆様のご健勝を願っております。

令和5年度 富山県予算に対する要望事項

令和4年9月28日（水）連盟会長と協会会長の連名で自由民主党富山県連政務調査会福祉環境部会に要望書を提出しました。

1 看護の質の向上について

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1) 新人看護職員及び若手看護職員の人材育成の強化 | 4) 訪問看護師の質の向上 |
| 2) 保健師の人材育成及び計画的な人材確保の強化 | 5) 県立大学における地域貢献 |
| 3) 特定行為研修修了者の活用 | |

2 看護職の働き方改革の推進

- | | |
|--------------------------|---|
| 1) 看護職の多様な働き方への支援 | 5) 子育て支援（学童保育、延長保育、病児保育等）の充実と仕事と育児の両立支援 |
| 2) 看護業務負担軽減のためのIT化導入支援 | 6) ハラスメント対策 |
| 3) アフターコロナでの看護職メンタルヘルス対策 | |
| 4) 看護補助者の確保 | |

3 看護領域の開発・展開について

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 1) 医療的ケア児への支援充実のための看護職の確保 | 3) 全世代型地域包括ケアシステム推進に向けた施策の推進 |
| 2) 訪問看護ステーションの労働環境改善への支援 | 4) 地域における感染症・災害への対応力・連携強化 |

富山県看護連盟青年部と 自由民主党富山県連青年局との意見交換会開催

2022年12月8日（木）

場 所：富山県看護研修センター 第3研修室

参加者：自由民主党富山県連青年局（県議会議員4名 市町村議員13名）
富山県看護連盟（青年部委員9名 オブザーバー6名）

— 富山県議会議員
— 市町村議員
— 富山県看護連盟

高岡・氷見1支部 高岡・氷見2支部



富山県議会議員
瀬川 侑希



高岡市議会議員
林 貴文



氷見市議会議員
稲積 佐門



高岡市議会議員
嶋川 武秀



高岡市議会議員
横田 誠二



高岡市議会議員
茂井 哲治



高岡市議会議員
熊木 義城



高岡市議会議員
梅島 清香



高岡・氷見1支部長
小間佳世子



青年部委員
高岡・氷見1支部幹事長
平井身江子



青年部副委員長
高岡・氷見1支部
高田 裕揮



高岡・氷見2支部長
中田 千鶴

射水支部



射水市議会議員
石田 勝志



射水市議会議員
加治 宏規



射水支部長
浦野美津子

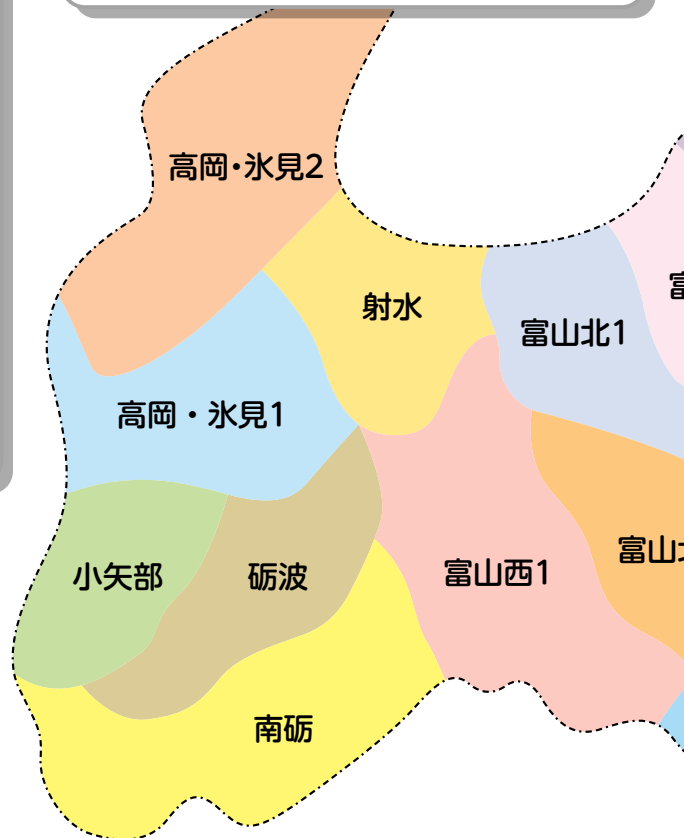
南砺支部



富山県議会議員
安達 孝彦



南砺支部長
鍛冶本秀子



富山県看護連盟青年部と自民党県連青年局の皆様

自由民主党富山県支部連合会への要望書

自民党青年局との意見交換を基に要望書を作成し、令和5年1月16日、自由民主党富山県連支部連合会に提出した。

1 コロナ禍における看護職への支援

- 1) 看護職のメンタルヘルス相談支援体制づくりについて
- 2) ワクチン接種の普及について
- 3) PCR検査体制の整備と発症後の病院への受診について
- 4) 2類から5類相当への感染症分類の移行について

2 国家公務員医療職俸給表（三）の改正について

意見交換内容

- ① コロナワクチンの普及・抗原検査の浸透、患者の搬送対応
- ② コロナ禍が長期化となり若手看護職等の離職率増加と慢性的な人材不足、疲弊した医療現場の現状への向き合い方
- ③ SNSを用いた青年部活動と連盟活動の運用方法
- ④ 新型コロナウイルス感染症の分類（2類相当）の見直しについて
- ⑤ 看護活動とSDGsの取り組みについて
- ⑥ 産婦人科、小児科の偏在が地域によって大きい現状はどうか
- ⑦ その他



上 市 支 部



富山県議会議員
大門 良輔



滑川市議会議員
青山 幸生



上市支部長
谷口 素美



青年部委員
上市支部幹事長
飯野 玲子

黒部・魚津支部



入善町議会議員
鍋島慎一郎



黒部・魚津支部長
高山由紀子

黒部・魚津

上市

富山東2

富山西2

富山県看護連盟青年部は、自民党青年局との初めての意見交換会を開催しました。看護の現場からの報告では、コロナ対応に苦慮したことや今後の課題について様々な意見が交わされ、継続的な支援の必要性が伝わる良い機会となりました。

自民党青年局副局長大門議員の閉会の挨拶では、「ストレスのかかる現場、日々命との戦いで皆さん大変頑張っている。ストレスなく仕事ができるよう議会に訴えていかないといけないと感じた。われわれ地方議員として、皆さんに近い存在でありたい。今回の機会を活かして、今後も看護連盟と関係を密にしていきたい。」と述べられました。

議員の方々と課題が共有され、医療現場での環境改善にむけての希望が持てる貴重な時間となりました。

富山6支部



富山県議会議員
平木柳太郎



富山市議会議員
久保 大憲



富山市議会議員
金岡 貴裕



富山西1支部長
喜多 圭子



富山北2支部長
前川 孝子



青年部委員長
富山北1支部長
平野 純輝



富山西2支部長
吉崎 寿美



青年部委員
富山西2支部
吉田健太郎



富山東1支部長
高堂 昌子



富山東2支部長
高島 幸子



青年部委員
富山東2支部幹事長
高島 憲子



青年部委員
富山東2支部
中江 寿喜



意見交換会の様子

東海北陸ブロック看護管理者等政策セミナー開催 2022年12月22日(木)

内容 ブロック別看護管理者等政策セミナーが、東海北陸7県の看護管理者などを中心に42名の参加にて開催されました。新型コロナウイルス感染拡大にて、ハイブリッドでの実施となりました。今回は、看護管理者・教育者に加え、一般看護職、青年部等も参加し、質疑応答、グループワーク等幅広く意見交換が行われました。

講義1 看護の未来をつくる



講師：日本看護連盟会長代行
富田きよ子氏

「看護職員処遇改善評価料」が新設されたことや「国家公務員医療職俸給表（三）」の改正は、看護協会と看護連盟の連携による活動の成果であると述べられた。看護の未来として、看護業務の効率化、ケアの質の向上、労働環境の推進が必要と話されました。

講義2 令和4年度重点事業について



講師：日本看護協会常任理事
吉川久美子氏

日本看護協会は、看護の将来ビジョンを発売し、約3年のスパンで重点政策を挙げそれぞれに3つの重点事業を立案・実施していると述べられた。看護課題の解決には、エビデンスを抽出して政策提言に結びつけることが重要であると話されました。

講演1 国政と看護政策



講師：参議院議員
石田昌宏氏
(リモート)

コロナ感染症第3～4波時の看護師メンタルヘルスに関する調査結果を踏まえて、給与の在り方を変えるという視点で取り組み、看護師の給与引き上げや医療職俸給表（三）の改正につなげることができたと述べられました。今後も現場の声に対応した政策の実現につなげていきたいと述べられました。

講演2 県要望と予算



講師：富山県議会議員
五十嵐務氏

五十嵐先生は議員になられた当初から、「医療・看護・福祉」の分野に目を向けた取り組みを続け、看護連盟、看護協会と連携して富山県に、要望（認定看護師教育課程の開設、看護基礎教育4年の大学2校目の設立等）を継続的にやってきたと述べられました。

グループワーク

7県がそれぞれの会場で、全世代の健康を考える・看護機能の強化についての現状と課題等、意見交換が行われ、発表された内容について講評が行われました。

*富山県では、訪問看護師の確保が課題として挙げられ、政策実現に向けた取り組みについて次のようにまとめられました。

- (1) 医療機関と訪問看護管理者との連携強化
- (2) 医療機関における専門性の高い看護師の有効活用（情報共有ツールにICTを用いて効率化を図る）



富山県受講者

浦野妃路美	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 看護部長	平野 純輝	富山県看護連盟 青年部委員会委員長
重松 理恵	富山市立富山市民病院 看護部長	藤井 淳子	黒都市民病院 看護部長
加治江利子	射水市市民病院 看護部長	満間 信江	富山県看護協会 常任理事
瀬山 尚子	済生会富山病院 看護部長	山本 陽子	あさひ総合病院 看護部長
		古澤 環	南砺市市民病院 看護部長

受講者の声（報告書より抜粋）

- 看護管理者として課題解決のために、必要な地域のデータを収集・分析すること、地域に出向き顔の見える関係を作ることが必要であると考えた。
- 目前の課題にのみ注視し、俯瞰的に看護の課題を捉えていなかったことに気づいた。
- 看護連盟の活動が自身に返ってくることが理解できた。若手看護職員にもこのような認識が広がる機会を作りたい。
- 職能団体にとって政治的パワーを持つことは自分たちの掲げる政策を実現するために非常に重要であることが理解できた。



《東洋羽毛はアフターメンテナンスも充実！》



古くなった羽毛ふとん
リフォームできます!!

リフォームの詳細、料金シミュレーションはこちらから▲

汚れたおふとん
クリーニングできます!!

クリーニングの料金等ははこちらから▲

TUK 東洋羽毛

東洋羽毛北信越販売(株) 富山営業所

〒939-8075 富山県富山市今泉325-3 ☎ 0120-365021

東洋羽毛公式HP▼



看護管理者ワークショップ開催

2022年11月5日(土)

講演1 ◆テーマ：看護連盟の現状と課題 参加者：41名
(参議院議員選挙を終えて)

◆講 師：富山県看護連盟 大井きよみ 会長

講演2 ◆テーマ：2040年にむけて新たな働き方をどう考えるか

◆講 師：参議院議員 石田昌宏 先生

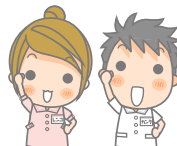


アンケートより 組織強化のための取り組み

- 政治活動に賛同してくれるリーダー・サブリーダーの育成
- 施設内研修を行うことで入会を促す
- 新人へは入職時に身近なリーダーから声掛け
- 副師長がサブリーダーとなり、看護連盟の成果等発信
- インフォーマルな場で連盟入会をすすめる

アンケートより 2040年に向けての新しい働き方について

- プラチナナースが生き生き働ける職場環境作り
- 多職種との関わり、タスクシフト、シェアを考えていく
- 皆も自分もワクワクすることにチャレンジしていきたい
- 看護の質・生産性向上のためロボットの積極的導入
- 夜勤で体調を崩す人が多い。真剣に夜勤の仕組みを考える時期に来ていると感じた
- マンパワー不足でも看護の質を上げる方法を考えていく
- 目の前の課題ばかり重視していたが、未来を見て取り組むようにしていきたい



ポリナビワークショップ(若手会員研修)開催 2023年1月14日(土)

◆テーマ：働く看護職(女性)のセルフケア ～元気で活躍していただくために～ 参加者：61名

◆講 師：富山県議会議員(産婦人科医) 種部恭子 先生



内容 今回は、参加者の皆様に事前にアンケートに答应いただき、月経前・月経時は、特に体調不良を感じやすい状態にあるという現状を理解することができました。

同僚の間でも話題にしばらく月経不順・月経前症候群・更年期障害・男性更年期について種部先生の力強くわかりやすい説明で楽しく学ぶことができました。低用量ピルや鎮痛剤についても正しい知識を持ち、職場に限らず友人や家族に伝え広めることが大切であると感じました。

参加者の声

- 女性が多い看護の職場でさえ、月経や更年期を理由に休みにくい、声に出せない状況があると再認識した。
- 若い世代の意見が聞けて良かった。
- 他国を見習い性教育が必要だと思った。

橘慶一郎衆議院議員とのミニ対話集会開催 2023年2月18日(土)

◆会場：ホテルニューオータニ高岡 ◆参加者：橘慶一郎衆議院議員 看護連盟14名



内容 新型コロナウイルス感染症のワクチン、クラスター対応について、訪問看護ステーションに対する支援、保健師の増員、マイナンバーカードについて、待機児童、学童保育等の医療・看護に関する課題や、その他社会情勢について幅広く意見交換が行われました。橘先生には、どの質問に対しても丁寧にわかりやすく答えていただきました。

特に様々な要望に対して、国の政策につなげる、富山県厚生部につなげるといったより具体的な回答もしていただき、実現性のある有意義な対話集会となりました。



看護の未来をつくるのは、会員一人ひとりの力です!

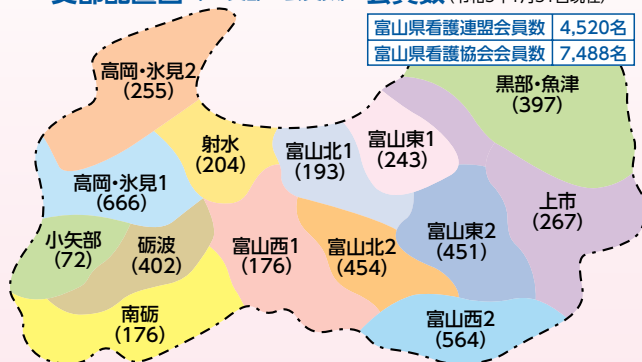


会員募集中

年会費

- ◆正会員 7,000円
(富山県看護連盟2,000円 日本看護連盟5,000円)
- ◆特別会員 7,000円
- ◆賛助会員(看護職) 2,000円
- ◆賛助会員(看護職以外) 1,000円
- ◆学生会員 無料

支部配置図 (14支部と会員数) 会員数 (令和5年1月31日現在)



現職を退職された後も、看護の未来のために、連盟会員として是非継続を！
友人・知人でまだ会員でない方がおられましたら、入会をすすめていただき
各支部、各施設 1名ずつからでも会員増を目指しましょう。
入会申し込みは、富山県看護連盟までご連絡下さい。



第1回 連盟クイズ

ヒント👉【看護連盟とやま43号】をよ〜く読んでね!

応募はコチラ



Q. 自民党青年局との意見交換会に参加された議員は合計何人だったでしょうか?

賞品プレゼント▶ QUOカード or スターバックスカード 各1000円分(各5名様)

今後の主な予定

- | | | | |
|------------------|---------------------|-------------|-------------|
| 1 新人研修会 | 令和5年4月22日(土) | 3 日本看護連盟総会 | 令和5年6月13(火) |
| 2 リーダー・サブリーダー研修会 | 令和5年5月20日(土)・27日(土) | 4 富山県看護連盟総会 | 令和5年6月24(土) |



★新事務員紹介★

2023年1月1日入職
藤田 梢さん
宜しくお願いします。

編集後記▶

年度末は、評価や振り返りと忙しい時期ですが、新年度を迎える清々しい心持の方々も多いと思います。
看護連盟も、これまで以上に現場の声を活かしながら、明るい看護の未来に向かって活動を続けます。
(広報委員会)